

令和6年度 認定こども園 まさみ幼稚園
教職員自己評価シート（まとめ）

担当：_____
氏名：_____

現況：評価区分については、A～Dで自己評価する。
A：十分達成されている。
B：ほぼ達成されている。
C：達成されているとは言えないが、努めている。
D：達成されていない。

※A・・・4点、B・・・3点、C・・・2点、
D・・・0点とし評価点として換算して示した。

第1回 令和6年 7月19日【金】
第2回 令和6年12月20日【金】
第3回 令和7年 3月18日【火】
※第3回は年間評価とします。

評価項目の取扱い状況など具体的な理由、内容を自由に記入。

評価区分	具体的な自己評価項目	評価	評価項目の取組状況などの記述
① 教育課程・指導	1 園の教育理念や方針を理解し、目指す幼児の姿を具体的にイメージしている。	3.13	・子どもの実態に合わせて取り組みの時期を変えたりしながら保育を進めてきたが疑問が残った。 ・園の目指す幼児の姿と、実際の子どもの様子の様子を見てカリキュラムの組み立ての難しさを感じた。 ・行事の内容等、子どもの実態に合うように考えながら、内容を吟味してみた。 ・子どもの発達に応じた環境構成をすることができた。 ・個人差への対応は適切であったかどうか疑問が残っている。
	2 幼稚園教育要領解説を理解し、具体的な事例を想起している。	3.06	
	3 園の教育課程を理解しそれをもとに保育の計画を立てている。	3.06	
	4 長期の指導計画はマンネリ化しないように常に見直しを行い、短期の指導計画は幼児の実態に合わせて、変更できる順応性のあるものにしている。	3.06	
	5 幼児の生活が豊かになるような行事を、実態に合わせて精選している。	3.33	
	6 教師の願いや意図を持ち、幼児の発達や生活を見直し環境構成をしている。	3.33	
② 健康と安全への配慮	1 怪我や事故には特に気を付け、状況に応じた適切な配慮をしている。	3.26	・トラブル発生時の保護者への伝達をいかにするか、対応が難しくなってきた。保護者の程度の判断が変わってきている。 ・子どもへの言葉かけ（怪我に注意するように）を常に意識してきた。 ・食育の家庭での推進（幼稚園ほど熱心でない）を依頼する。 ・緊急時には避難訓練等を活かしていきたいが欠勤の担当も補えるように常に意識する必要がある。
	2 日常生活における、幼児の心の状況や精神面に配慮している。	3.46 ◎	
	3 健康な心と体を育てるための、『食育』に取り組んでいる。	3.20	
	4 緊急事態発生時に教職員としての役割を自覚し、連携して行動ができるよう訓練を行うことで、共通理解を図っている。	3.40 ◎	
	5 幼稚園の教職員として、自分自身の心身の健康に常に配慮しながら勤務している。	3.06	
③ みとりと理解・対応	1 一人ひとりの幼児をよく観察し、言葉にならない思いやサインを受け止め、幼児同士の関わりの中でその姿の内にある心の動きについて、推察するようにしている。	3.20	・個人差への対応をいかにするか。 ・家庭との連携を大切にした。 ・子ども同士の関わりを重視した。 ・保護者（母親）への寄り添いや向き合いを重視する必要がある。 ・集団から外れる子どもへの対処。 ・保護者の「子ども同士のトラブル」への介入にどう対処するか。 ・トラブルがあった時の、幼稚園として、学年として等の統一した対応の必要性を感じた。 ・子どもの気持ちに寄り添う対応を心がけてきた。
	2 幼児の気持ちに寄り添い共感しながら、一緒によく遊んでいる。	3.46 ◎	
	3 「先生のようにやってみたい。」と幼児が思うような、『グッドモデル』としての姿を心がけて、保育している。	3.00	
	4 幼児同士の様々なトラブルに対して、適切な対応をしている。	2.86 ▼	
	5 幼児の年齢や発達に応じた無理のない関わり方をしている。	3.33	

評価 分類	具体的な自己評価項目	評価	評価項目の取組状況などの記述
④ 教師 とし ての 資 質 ・ 能 力 ・ 良 識 ・ 適 性	1 保護者に対し、幼児や保育のことを分かりやすく伝え、信頼関係をつくることができるように、努力している。	3.08	・伝え方の工夫、相手意識を理解した上での伝達方法の配慮 ・「ワンチーム」の意識はあるが積極的に取り組めなかった。 ・若手とベテランの融合をいかにうまく行うかを考えながら勤務した。 ・勤務時間等立場が異なる中での協働の難しさを、いかに解決するか考えながら勤務した。 ・園の教材の節約は各自の感覚で行っており、園全体のルールが崩れてきていると感じる。 ・部屋の環境、美化は時々不十分だと感じる。 ・保護者とのコミュニケーションに差が出ないように、電話連絡など行った。 ・常勤、非常勤、経験の差などを踏まえ、各人がやりがいを感じたりスキルアップにつながることを考えて勤務したが難しさを感じた。
	2 幼児や保護者への対応について、公平さを欠かないようにしている。	3.53 ◎	
	3 園の教材は節約して使用することを心がけ、後で使う人が使いやすいようにしている。	3.15	
	4 職務上、知り得た個人情報やプライバシーに関わるデータなどの秘密を守っている。	3.69 ◎	
	5 クラス内は勿論、園内外の清掃や環境美化、整理整頓を実行している。	2.85 ▼	
	6 「ワンチーム」の意識をもち、教職員全員の協力的体制に積極的に取り組もうとしている。	2.77 ▼	
	7 より良い保育実践のため高い意識と情熱をもち、自らの資質向上を目指し、常に研修・研鑽に進んで取り組もうとしている。	2.85 ▼	
	8 他の教職員の意見を素直な気持ちで聞き、その上で自分の意見を述べる能够做到している。	2.92 ▼	
	9 当番や日直等は確実に言い、与えられた園務分掌や役割による仕事を誠実にこなしている。	3.08	
	10 季節感を感じながら自然に対する感性を持ち、動植物に興味を持つことで命の尊さを感じている。	3.08	
⑤ 保 護 者 へ の 対 応	1 保育参観や懇談会、面談や電話連絡等を通して、幼児、保育、家庭でのあり方などについて共通理解を得られるように努めている。	3.31	・保護者によっては園の情報を伝えても信じてもらえないこともあったので、伝え方を工夫する必要がある。 ・保護者からの情報は共通理解できるように何度も確認した。 ・全ての保護者に対しての挨拶や会釈ができていない教職員もいる。 ・積極的に保護者に関わるように努めていきたい。 ・「ハウレンソウ」は大切にする。
	2 自分の考えをきちんと話すとともに、保護者の話には心を開いてよく聴くように努めている。	3.46 ◎	
	3 園のすべての保護者に対して、挨拶や会釈を心がけている。	3.53 ◎	
	4 保護者からのクレームに対しては、謙虚に話を聴き、園長、教頭、学年主任等に「ハウレンソウ」を欠かさず行っている。	3.23	
⑥ 地 域 の 自 然 や 社 会 と の 関 り	1 自然豊かな園の内外の環境に合わせた指導計画を作成し保育活動を実践している。	3.00	・コロナ禍以前に取り組んでいたことを少しずつ取り戻して行っていけば良かった。 ・子どもの状況や、気候、行事等を考慮すると園周辺の散策になかなか行くことができなかった。 ・子育て支援との連携をもっと強化していきながら保育にあたりたい。 ・保護者に現状は伝えているが、専門機関との連携が十分に図れたとは言えなかった。 ・自然豊かな園の環境を利用した活動内容をもっと考えて、保育を行えば良かった。
	2 地域の自然や施設を指導計画の中で位置づけ、積極的に利用しようとしている。	2.85 ▼	
	3 アプローチカリキュラムやスタートカリキュラムを理解し、小学校教育との円滑な接続を意識している。	2.67 ▼	
	4 地域や保護者の実態に合わせた子育て支援の重要性を理解している。	2.92 ▼	
	5 自らの保育に対して、子育て支援との連携を考えながら行おうとしている。	2.25 ▼	
	6 医療機関や自立支援教室等の専門機関と連携を図ることにより、保護者に必要な情報を提供している。	2.64 ▼	

評価 分類	具体的な自己評価項目	評価	評価項目の取組状況などの記述
⑦ 特別 支援 教育	1 特別に支援が必要な幼児には、個別の指導計画を作成したり、状況に応じて工夫した個別対応を行っている。	2.93 ▼	・特別な支援が必要かもしれない子に対しての判断がとても難しい。 ・該当する保護者との会話を記録、保管することで、次のステップにつなげる資料や材料として活かせるシステムを今後構築したい。 ・保護者から療育機関との考え方や対応の違いの不安を相談された。今後増えてくる課題だと感じた。
	2 特別に支援が必要な幼児の就学相談、療育、保育等について、必要に応じて専門機関と連携を図っている。	2.79 ▼	
	3 特別に支援が必要な幼児の就学相談を保護者を行い、小学校に適切な助言と申し送りをしている。	2.69 ▼	
	4 幼児の個性の違いを認め、お互いが尊重できる子どもの人権教育に配慮している。	3.33	
⑧ 研修	1 各種研修会には自己課題を持って意欲を持って進んで参加している。	2.80 ▼	・積極的に研修に参加し、他園の情報を得たり、新しい取組を学んだりしたい。 ・「遊び」の研修に行き、遊びの幅を広げられたと感じている。今後もレパートリーを増やしたい。 ・1日を振り返り先輩からアドバイスをもらうことで学びにしている。
	2 自分の保育について見通しや計画をもち、絶えず反省をしている。	3.06	
	3 保育の新しい取組に興味や関心を持ちながら、他園から情報を得たり、自ら学ぼうとしている。	3.06	
	4 毎年度、自らの資質向上、保育技術向上のために新しい取組に挑戦しようとしている。	2.93 ▼	

【具体的な反省内容】

- 個別対応が必要な子、集団活動に取り組みず集団から外れる子への保育内容が不十分だった。
- 学年で共通理解して進められるように行ってきたが言葉足らずの時もあった。
- 見通しを持った保育ができなかった。子どもたちや保護者との関わりが不十分だった。
- 副担任や補佐の立場として担任の気持ちや思いをじっくりと聞いて関われば良かった。
- 学年全体へ視野を広げる機会を得たため支えるポジションからリードをするという難しさを感じた。
- 4人で学年として円滑なクラス運営ができるように配慮しながら仕事に取り組めたと感じている。
- 自分に余裕を持って周りを見たり、子どもの様子で遊びを発展したりできるように頑張りたい。
- 1年を通して、子どもを見守る視野が広がり、様子の変化やトラブルにすぐ気付けるようになった。
- 子どもたちの姿が変わっていると共に、保護者の園に求めるものも変わっているように感じる。自分なりに進め方を変えていったが、ゆとりのある幅を利かせた保育、関わり大切さを改めて感じた。
- 安全対策への意識不足を感じた。
- 反省が活かされず同じ事を繰り返してしまうことが多かった。

【今後取り組むべき課題】

- ◇援助が必要な子に対する専門機関との連携を効果的に行いたい。
- ◇子どもにも担当教職員にも無理は良くないが「頑張っていて欲しい。」と感じることを、取り組ませるべきかどうか、かなり悩んだ1年間だった。
- ◇保育感の違いは認めるが基本的なことは揃えていきたい。
- ◇若い先生の思いや考えが、実現、実行できるような幼稚園の雰囲気にしていく。その際、できるだけまami幼稚園の良さに合ったものになるように援助し、声かけしながら環境を整えていく。
- ◇支援を要する子や集団活動が苦手な子の「主体性」と「団体活動」をどのようにすり合わせていくか、見極める力を付けられるよう努める。
- ◇誰もが指導したり、助言したりできる環境、投げださずに面倒を見ていける責任感も必要だと思う。全てパワハラに関連付けて指導できないのは保育の質が下がると思うので、程度が難しいが、責任を持つ気持ちを全員で持てたらいいと思う。
- ◇年齢や発達に応じた関りをよく知り、より丁寧な保育ができるように心がけたい。
- ◇自分の考え、思いに柔軟性をもちより良い対応ができるようにより努める。
- ◇視野を広く持ち、園全体の動きを把握して行動する。

令和6年度 まさみ幼稚園 学校評価保護者アンケート集計結果

凡例 (A: そう思う B: ややそう思う C: あまり思わない D: そう思わない E: 分からない)

評価項目・内容	評価					小計
①子どもは幼稚園に喜んで通っている。	A 76	B 13	C 0	D 0	E 0	90
②園は教育方針や教育内容・活動について、よくわかるように保護者に伝えて	A 66	B 17	C 7	D 0	E 0	90
③園だよりやオクレンジャー等の幼稚園からの手紙や連絡の内容は理解できる	A 68	B 18	C 3	D 1	E 0	90
④園は子どもをよく理解し、一人ひとりに応じた適切な援助をしようと努めて	A 71	B 18	C 0	D 0	E 1	90
⑤園は子どもの自主性や意欲を大切にしようと努めている。	A 74	B 14	C 1	D 0	E 1	90
⑥園は子どもの基本的生活習慣が一層身に付くように努めている。	A 83	B 7	C 0	D 0	E 0	90
⑦園は遊びや諸活動を通して子どもが集中して話を聞ける態度が育つように努めている。	A 78	B 12	C 0	D 0	E 0	90
⑧園は動植物に触れ合うことを通して自然の大切さに気付くように努めている	A 75	B 13	C 2	D 0	E 0	90
⑨園は子ども達が友だちの思いに気付き互に認め合える子に育つように努めている。	A 69	B 15	C 2	D 0	E 4	90
⑩園は社会のルールを守る子を育てようと努めている。	A 76	B 12	C 0	D 0	E 2	90
⑪参観や懇談会、様々な行事等が子ども達の成長を知る機会となっている。	A 83	B 6	C 1	D 0	E 0	90
⑫園の教職員は協力し合いチームワークが取れている。	A 63	B 24	C 1	D 0	E 2	90
⑬園は清掃が行き届き、また衛生的な環境づくりに努めている。	A 65	B 25	C 0	D 0	E 0	90
⑭園は安全管理に努めるとともに、危機管理意識向上に努めている。	A 67	B 17	C 2	D 1	E 3	90
⑮園は園便りや学年便り、HPなどで教育内容を公開することに積極的である	A 62	B 21	C 6	D 0	E 1	90
⑯園は個人情報の保護に努めている。	A 69	B 14	C 3	D 0	E 4	90
⑰保護者は子どものことについて園や教職員に相談しやすい。	A 72	B 15	C 3	D 0	E 0	90
⑱園はPTA等の保護者の活動に自主性を尊重しながら積極的に協力している。	A 66	B 15	C 6	D 0	E 3	90
⑲園は子育て支援、未就園児教室、預かり保育等、子育て支援に努めている。	A 76	B 12	C 0	D 0	E 2	90
⑳保護者としてまさみ幼稚園を選択しわが子を入園させて良かった。	A 86	B 4	C 0	D 0	E 0	90

【自由記述・・・ご意見等がありましたら自由に記載してください。※一部抜粋】

○子どもが毎日楽しみに通っているのも先生方のおかげだと思っています。いつもありがとうございます。

○日頃より先生方には大変お世話になっております。ご丁寧なご指導ありがとうございます。まさみ幼稚園へ通わせて「良かったなあ。」と思うことばかりです。

○園長先生を始め、担任の先生、副担任の先生、そのほかの先生方皆さんであたたかく見守ってくださり、ありがとうございます。様々な行事や経験を通し、この1年で一回り成長したと思います。今後ともご指導のほどよろしくお願い致します。

○行き渋りがある時期がありましたが、面談等を通じ担当の先生方方が親身に対応してくださり、また楽しく通うことができるようになりました。

○子ども達の発表会などの時、衣装や小道具を保護者で用意することがありますが、その際に絵や写真などでももう少し具体的に教えて欲しいと思います。

○行事等で幼稚園へ車で向かう際、別の保護者の運転速度が速く車間距離も近く挙句抜かされてことがありました。途中で事故に遭っては幼稚園にたどり着くこともできないので、保護者の方には時間に余裕を持って安全運転をして欲しいです。